

トピック — 家計における消費税増税後の野菜消費動向について —

スーパー・マーケットの青果販売額は、消費税増税の平成26年4月を挟んで、平成25年7月～26年6月の12ヶ月間連続で前年を上回って推移する中で、増税後の家計における生鮮野菜消費の動向を見ることとする。

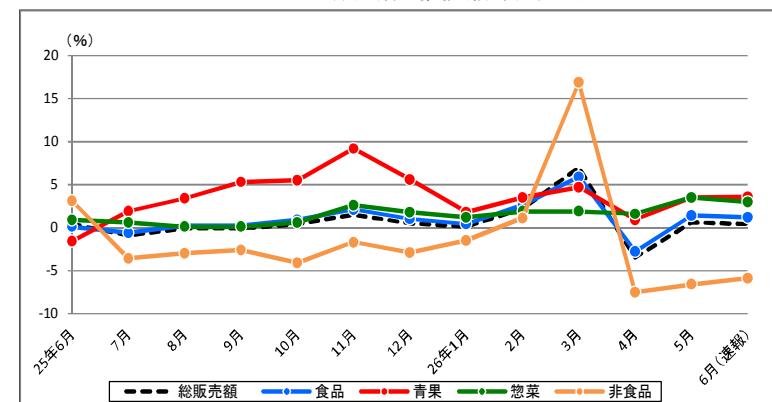
家庭における野菜の消費（平成25年）は、指定野菜が生鮮野菜（もやし、しいたけ、他のきのこを除く）の購入数量の75%、支出金額の62%を占め、最近10年間はほぼ同じ水準であり、家庭の食生活において指定野菜は引き続き重要な位置づけにある。

指定野菜の平成26年4月～6月の購入価格、購入数量の前年同月比を見ると、4月は購入価格が+6%と増税分3%を上回ったものの購入数量は▲1%とわずかな減少にとどまった。5月、6月は、2月の降雪被害等により購入価格が+12%と大幅に上昇する中で、購入数量は▲4%、▲5%と減少した。

一方、同様に、指定野菜以外の野菜の前年同月比を見ると、4月は購入価格が+12%と大幅に上昇して購入数量は▲6%減少したが、5月、6月は購入価格がそれぞれ前年並み、下落となる中で購入数量は増加した。

非食品では、消費税増税に伴う駆け込み需要とその反動減が見られる中で、必需食材としての性格がある生鮮野菜の家計消費は、購入価格の変動に機敏に反応する傾向がうかがえるものの、消費増税分を上回る購入金額が続いている、増税直後の消費動向の水準にあまり大きな変化はみられていない。

スーパー・マーケット販売額の推移(前年同月比)



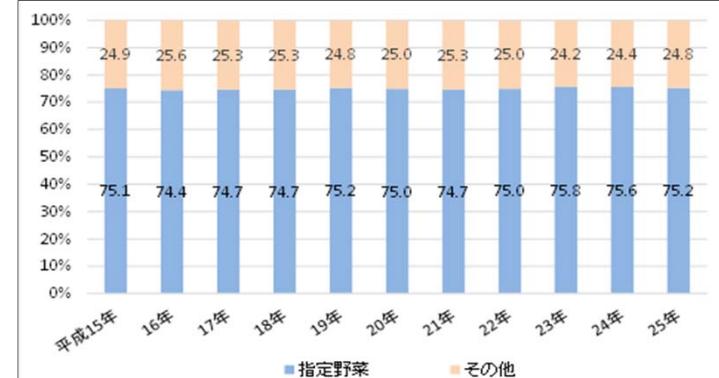
資料：日本スーパー・マーケット協会、オール日本スーパー・マーケット協会、(一社)新日本スーパー・マーケット協会「スーパー・マーケット販売統計調査」

野菜の一人当たり購入金額・数量および購入価格

	平成25年				平成26年				前年比			
	3月	4月	5月	6月	3月	4月	5月	6月	3月	4月	5月	6月
生鮮野菜												
購入価格	347	355	349	359	370	383	383	384	1.06	1.08	1.10	1.07
購入金額	1,547	1,614	1,690	1,727	1,656	1,700	1,809	1,834	1.07	1.05	1.07	1.06
購入数量	4,453	4,545	4,843	4,813	4,476	4,439	4,718	4,778	1.01	0.98	0.97	0.99
指定野菜												
購入価格	292	296	282	280	310	315	316	315	1.06	1.06	1.12	1.12
購入金額	979	1,015	1,060	980	1,058	1,070	1,142	1,052	1.08	1.05	1.08	1.07
購入数量	3,341	3,433	3,769	3,504	3,418	3,399	3,607	3,342	1.02	0.99	0.96	0.95
指定野菜以外												
購入価格	511	539	587	571	565	606	600	545	1.11	1.12	1.02	0.95
購入金額	568	599	630	747	598	630	667	782	1.05	1.05	1.06	1.05
購入数量	1,112	1,112	1,074	1,309	1,058	1,040	1,111	1,436	0.95	0.94	1.03	1.10

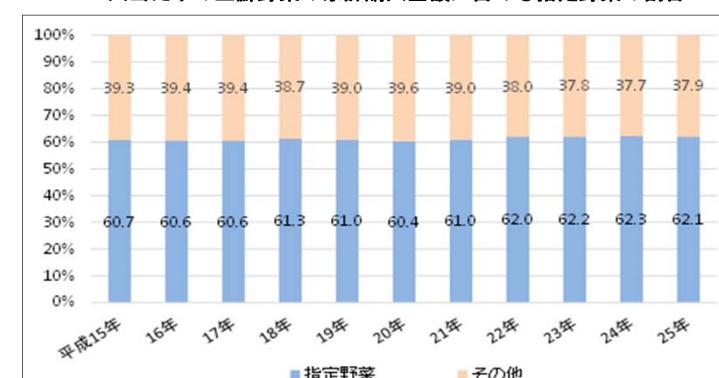
資料：総務省「家計調査報告」

一人当たりの生鮮野菜の家計購入数量に占める指定野菜の割合



資料：総務省「家計調査報告」

一人当たりの生鮮野菜の家計購入金額に占める指定野菜の割合



資料：総務省「家計調査報告」

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 前川、河原、斎藤、鈴木 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。

★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.htmlに掲載しています。